

2017年10月31日
日本土地建物株式会社

「京橋エドグラン」 「土地活用モデル大賞 国土交通大臣賞」受賞

日本土地建物株式会社（千代田区霞が関一丁目 代表取締役社長 平松哲郎）は、特定業務代行者代表企業として事業推進した京橋二丁目西地区第一種市街地再開発事業（京橋エドグラン）が、このたび一般財団法人都市みらい推進機構が主催、国土交通省が後援する「平成29年度土地活用モデル大賞」において、最高賞である「国土交通大臣賞」を受賞しましたので、お知らせいたします。



外観写真



従前区道の位置に整備した屋外貫通通路



従前区道の廃道によって
2つの街区を統合し大街区化

[主な評価ポイント]

- 従前区道の廃道によって2つの街区を統合(=大街区化)することで、東京駅前地域に相応しい業務・商業機能の更新と高度化を図りながら、廃道部分の権利を再開発ビルの床に権利変換することにより公共公益施設の整備にも取り組んだ。
- 保存・再生した歴史的建築物棟「明治屋京橋ビル」と新築した再開発棟の2棟で構成する施設建築物を再開発事業として整備。高さ31mの屋外貫通通路を含む公共歩廊空間(ガレリア)を中心に、低層部に配置したゆとりあるオープンスペースを有しており、施設利用者のみならず、周辺のオフィスワーカーや国内外の観光客を含めた幅広い人々に利用されている。
- 本プロジェクトは、今後開発が進む八重洲エリアのリーディングプロジェクトであり、土地の集約化による街区再編のモデル事例となるものである。

■賞の概要

名称	平成 29 年度土地活用モデル大賞
主催	一般財団法人都市みらい推進機構
後援	国土交通省
選定結果	国土交通大臣賞 受賞
選定基準	<p>「土地活用モデル大賞」は、土地の有効活用や適切な維持管理に取り組む、土地活用の「成功モデル」となる模範的事例を募集し、優れた事例について表彰を行い、全国的に紹介しその普及を図るもの。</p> <p>審査委員会において、「プロジェクトの具体化に当たっての工夫」及び「プロジェクトによる周辺地区活性化や社会的な貢献」について、審査基準（土地活用についての課題対応性、先導性、独創性、汎用性）を基に審査を行い、受賞プロジェクトを選定。</p> <p>[平成 29 年度土地活用モデル大賞選定結果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 国土交通大臣賞：1 点 ➤ 都市みらい推進機構理事長賞：2 点 ➤ 審査委員長賞：3 点

■10 月 30 日に開催された表彰式の様子



■事業概要

名称	京橋二丁目西地区第一種市街地再開発事業（京橋エドグラン）
所在地	東京都中央区京橋二丁目2番
交通	東京メトロ銀座線「京橋」駅直結、JR「東京」駅徒歩5分
竣工	2016年10月31日
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造、中間層免震構造
階数	地下3階、地上32階、塔屋2階
建物高さ	170.37m
延床面積	113,456.72㎡（34,320.65坪）*明治屋京橋ビル含まず
基準階貸室面積	2,714.30㎡（821.07坪）
用途	事務所、店舗、公共公益施設、駐車場（234台）
事業主	京橋二丁目西地区市街地再開発組合
設計・監理	株式会社日建設計
施工	清水建設株式会社
施設管理	日土地ビルサービス株式会社
特定業務代行者	日本土地建物株式会社（代表企業）、東京建物株式会社、株式会社日建設計、清水建設株式会社

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

日本土地建物株式会社

経営企画部広報室（中原・中西）

TEL03-3501-6906 FAX03-3506-8940